

1 事業内容

市内で活動する団体の特性を生かした、誰もが暮らしやすいユニバーサルデザイン(U D)によるまちづくり及び男女共同参画社会を実現するための事業提案を募集します。選考の結果、採用された場合は、市が提案者に事業を委託します。

2 応募資格

応募できる団体は、市内に住所を有する又は市内で活動する、法人又は5人以上で構成される市民団体です。

◇ 以下に該当する団体は対象外です。

- (1) 政治・宗教の活動を目的とする団体
- (2) 公の秩序に反する団体
- (3) 営利を目的とする団体
- (4) 団体会員同士の趣味の共有を目的とする団体
- (5) 暴力団、暴力団員等（暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者）及び暴力団員等と密接な関係を有する者が団体会員となっている団体

3 対象となる事業 **※UD提案事業は応募を終了しました。**

(1) ~~UD提案事業~~

~~ア 広く市民にUDの意義を伝えることを目的とする事業~~

~~イ 市内の小中学生がUDを楽しく学べる事業~~

~~ウ 「共生社会」の実現に向けた意識の醸成や多様性の理解を目的とする事業~~

~~※ 「共生社会」…さまざまな人々が、すべて分け隔てなく暮らしていくことのできる社会~~

(2) 男女共同参画提案事業

ア 市内の子どもを対象に、男女共同参画・ジェンダー平等の理解を促進する事業

イ 地域における女性活躍推進を目的とする事業

ウ 男女共同参画の視点に立った防災を啓発する事業

エ 男性の家事・育児参画を促進することを目的とする事業

オ DV・デートDV・性暴力等防止を啓発する事業

◇ 以下に該当する事業は対象外です。

- (1) 営利を目的とする事業
- (2) 特定の個人や団体のみが利益を受ける事業
- (3) 政治、宗教、選挙活動
- (4) 公序良俗に反する事業
- (5) 施設等の建設及び整備を目的とする事業
- (6) 政策の提案を目的とする事業
- (7) 学術的な研究事業
- (8) 分析や考察を伴わない調査
- (9) 団体会員同士の情報交換及び親睦を深めることを目的とする事業
- (10) 浜松市又は他の団体等から、助成を受けている又は受ける見込のもの
- (11) 委託金額の上限を超える費用を要する事業

4 事業実施期間

令和8年7月1日（水）から令和9年2月28日（日）まで

5 委託金額 上限額30万円（税込）

6 募集事業数 UD提案事業2事業、男女共同参画提案事業2事業程度 （予算の範囲内で採用）

7 応募方法

(1) 必要書類

- ① 事業提案書（第1号様式）
- ② 事業計画書（第2号様式）
- ③ 事業予算書（第3号様式）
- ④ 申告書（第4号様式）
- ⑤ 業務予定表（第5号様式）
- ⑥ 会員名簿又は役員名簿
- ⑦ 団体の活動がわかるもの（規約、定款、活動実績が分かる資料等）

※ 記入にあたっては、事業予算書ガイド
ライン及び記入例をご参照ください。

※ 当該年度内の提案は、1団体1事業までとします。

(2) 提出方法

上記の必要書類をUD・男女共同参画課まで郵送又は持参にてご提出ください。事業提案書等の様式は、市ホームページからダウンロードできます。

（サイト内検索「UD・男女提案事業」）

~~8 応募締切
令和8年5月29日（金）【必着】~~

**8 追加募集締切
令和8年6月19日（金）
※男女共同参画提案事業のみ**

9 選考方法

事業提案書等の書類審査により選考します。なお、必要に応じて電話・メール等による照会または、ヒアリングを行う場合があります。

《審査項目》

- (1) UDによるまちづくりを推進するため、又は、男女共同参画社会を実現するために効果的な事業であるか。
- (2) 事業内容に先駆性、独創性、普遍性などの特色や工夫があるか。
- (3) 協働で行うことがふさわしい事業であるか。
- (4) 費用対効果の高い事業であるか。
- (5) 具体的で実施の確実性の高い事業であるか。

10 結果通知

選考結果は、6月中旬～下旬頃に通知します。

11 契約について

採用した場合は、事業内容について協議の上、仕様書を決定した後、見積書の提出及び委託契約の締結を行っていただきます。

12 感染症対策について

事業実施にあたり、感染症対策の徹底をお願いします。

事業予算書ガイドライン

項 目		説明・注意事項
収入の部	市委託料	◇上限金額は30万円（税込） ・参加者等からの費用徴収は不可。
	人件費 （スタッフ用）	◇スタッフ人件費 ・原則として委託事業に従事する時間についてのみ計上することができます。 ・国又は地方公共団体の交付金等でスタッフの人件費を負担している団体については、スタッフ分の人件費の計上はできません。 ◇スタッフ交通費 ・バス・電車代のみ。 ※人件費は委託料全体の40%未満としてください。
支出の部	報償費 （講師料）	◇講師謝礼 ・専門性の高い講師（弁護士等）の上限金額 …2時間2万5千円 ・その他の講師の上限金額…2時間7千円
	旅費 （講師用）	◇講師旅費 ・講師の旅費
	需用費 （事務費）	◇消耗品費等 ・消耗品購入、印刷製本費等
	需用費 （食糧費）	◇講師等の昼食代・お茶代等 ・講師等昼食代は、事業が午前から午後におたる場合のみ支出できます。 ・食事代の上限金額…1人あたり千円 ・団体スタッフ分は計上できません。
	役務費	◇通信費等 ・郵便料、保険料等（用途を記入してください。） ※イベント等の場合、傷害保険等に参加してください。
	賃借料	◇施設等使用料 ・会場使用料、機材等使用料（打ち合わせで施設を借りる場合も含まれます。）

※ 原則として、このガイドラインの項目及び金額により事業費を算出してください。このガイドラインによらない場合は、事前にご相談ください。

※ 施設等の修繕及び設置に関する費用、備品購入費等は対象外とします。

※ 経費は全て税込で算出してください。

事業提案書

団体名			
代表者 役職・氏名			
所在地			
電話		F A X	
Eメール			

1 提案事業名

--

2 提案事業の分類（該当するもの一つに○）

U D 関 連 事 業	
	ア 広く市民にUDの意義を伝えることを目的とする事業
	イ 市内の小中学生がUDを楽しく学べる事業
	ウ 「共生社会」の実現に向けた意識の醸成や多様性の理解を目的とする事業 ※ 「共生社会」…さまざまな人々が、すべて分け隔てなく暮らしていくことのできる社会
男女共同参画関連事業	
	ア 市内の子どもを対象に、男女共同参画・ジェンダー平等の理解を促進する事業
	イ 地域における女性活躍推進を目的とする事業
	ウ 男女共同参画の視点に立った防災を啓発する事業
	エ 男性の家事・育児参画を促進することを目的とする事業
	オ DV・デートDV・性暴力等防止を啓発する事業

3 添付書類

- | | |
|------------------|-------------------------|
| (1) 事業計画書（第2号様式） | (4) 業務予定表（第5号様式） |
| (2) 事業予算書（第3号様式） | (5) 会員名簿又は役員名簿 |
| (3) 申告書（第4号様式） | (6) 団体の活動がわかるもの（規約・定款等） |

事業計画書

提案事業名	
団 体 名	
事業の概要	※事業の概要を簡潔に記入
事業の目的	※何を目的としているのかを簡潔に記入
事業の効果	※期待される効果を簡潔に記入
事業の内容	(対 象 者) ※誰に対して行うのか、参加予定者数
	(実施場所)
	(実施時期) ※いつごろ、何回行うのか

事業の内容	(参加者募集方法)
	(実施体制) ※業務内容及びスタッフ人数の内訳等
	(実施内容) ※準備から事業完了まで何を行うのか具体的に記入

事業予算書

1 収入の部

経費区分	予算額	算出の基礎
市委託料		

2 支出の部

経費区分	予算額	算出の基礎
人件費 (スタッフ用)		
報償費 (講師料)		
旅費 (講師用)		
需用費	事務費 (消耗品等)	
	食糧費	
役務費		
賃借料		
計		

※団体職員等の人件費及びアルバイト賃金は「人件費」、外部講師の謝礼は「報償費」とする。

※施設等の修繕及び設置に関する費用、備品購入費等は対象外とする。

申 告 書

団 体 名

代 表 者 名

UD・男女共同参画提案事業の応募にあたり、下記事項に相違ないことを申告します。

	確認項目	チェック
団 体 に 関 す る こ と	1 政治・宗教の活動を目的とする団体ではありません。	<input type="checkbox"/>
	2 公の秩序に反する団体ではありません。	<input type="checkbox"/>
	3 営利を目的とする団体ではありません。	<input type="checkbox"/>
	4 団体員同士の趣味の共有を目的とする団体ではありません。	<input type="checkbox"/>
	5 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者が、団体員となっている団体ではありません。	<input type="checkbox"/>
	6 市税の未納がある団体ではありません。	<input type="checkbox"/>
事 業 に 関 す る こ と	7 提案する事業は、下記には該当しません。 (1) 営利を目的とする事業 (2) 特定の個人や団体のみが利益を受ける事業 (3) 政治、宗教、選挙活動 (4) 公序良俗に反する事業 (5) 施設等の建設及び整備を目的とする事業 (6) 政策の提案を目的とする事業 (7) 学術的な研究事業 (8) 分析や考察を伴わない調査 (9) 団体同士の情報交換及び親睦を深めることを目的とする事業	<input type="checkbox"/>
	8 提案する事業は、浜松市他の団体等から、助成を受けている又は受ける見込はありません。	<input type="checkbox"/>

業 務 予 定 表

事 業 名	令和8年度 UD・男女共同参画提案事業実施業務 ()		
業務開始予定日		業務完了予定日	

業 務 名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月

備 考	
-----	--

事業提案書

団体名	UDまちづくりを進める会		
代表者 役職・氏名	代表理事 浜松 花子		
所在地	浜松市中央区元城町103番地の2		
電話	053-457-2364	F A X	053-457-2750
Eメール	ud@city.hamamatsu.shizuoka.jp		

1 提案事業名

親子まちなかUD探検

2 提案事業の分類（該当するもの一つに○）

U D 関 連 事 業	
	ア 広く市民にUDの意義を伝えることを目的とする事業
○	イ 市内の小中学生がUDを楽しく学べる事業
	ウ 「共生社会」の実現に向けた意識の醸成や多様性の理解を目的とする事業 ※ 「共生社会」…さまざまな人々が、すべて分け隔てなく暮らしていくことのできる社会
男女共同参画関連事業	
	ア 市内の子どもを対象に、男女共同参画・ジェンダー平等の理解を促進する事業
	イ 地域における女性活躍推進を目的とする事業
	ウ 男女共同参画の視点に立った防災を啓発する事業
	エ 男性の家事・育児参画を促進することを目的とする事業
	オ DV・デートDV・性暴力等防止を啓発する事業

3 添付書類

- | | |
|------------------|-------------------------|
| (1) 事業計画書（第2号様式） | (4) 業務予定表（第5号様式） |
| (2) 事業予算書（第3号様式） | (5) 会員名簿又は役員名簿 |
| (3) 申告書（第4号様式） | (6) 団体の活動がわかるもの（規約・定款等） |

事業計画書

提案事業名	親子まちなかUD探検
団体名	UDまちづくりを進める会
事業の概要	<p>※事業の概要を簡潔に記入</p> <p>親子で一緒にまちなかのUDポイントを探検しながら楽しくUDを学ぶ。</p>
事業の目的	<p>※何を目的としているのかを簡潔に記入</p> <p>学校で学んだUDの知識を基に、実際のUDを調べ触れる事で、子どものUDの理解をさらに深める。また、UDに配慮されたポイントを通して、「心のUD」の必要性を学ぶ。</p>
事業の効果	<p>※期待される効果を簡潔に記入</p> <p>保護者が子どもと一緒に参加することで、楽しみながらUDに触れ学ぶことができる。</p>
事業の内容	<p>(対象者) ※誰に対して行うのか、参加予定者数</p> <p>小学校3年生以上の親子 15組×2回</p>
	<p>(実施場所)</p> <p>浜松市福祉交流センターをスタート地点として、JR浜松駅周辺、アクト通り、浜松市市民協働センターまでのコースとする。</p>
	<p>(実施時期) ※いつごろ、何回行うのか</p> <p>令和8年11月〇日、12月〇日 9:00～12:00(2回実施)</p>
事業の内容	<p>(参加者募集方法)</p> <p>学校へのチラシ配布、ホームページ掲載</p>

	<p>(実施体制) ※業務内容及びスタッフ人数の内訳等</p> <p>講師1人 UDに関する講義やまとめを行う。</p> <p>補助講師2人 UD探検で説明を行う。</p> <p>スタッフ5人 準備、広報、募集、当日のサポートを行う。</p>
	<p>(実施内容) ※準備から事業完了まで何を行うのか具体的に記入</p> <p>事前打合せ 5回(コース設定、講師打合せ、募集準備等)</p> <p>広 報 学校へのチラシ配布、ホームページ掲載</p> <p>当 日 ①UDについての基礎的な講義</p> <p>②まち歩きによるUD探検</p> <p>③発見した成果の発表</p> <p>④講師によるまとめ</p>

事業予算書

1 収入の部

経費区分	予算額	算出の基礎
市委託料	173,410 円	

2 支出の部

経費区分	予算額	算出の基礎	
人件費 (スタッフ用)	38,000 円	スタッフ (準備等) 2,000 円×3 人×3 日=18,000 円 (当日) 2,000 円×5 人×2 日=20,000 円	
報償費 (講師料)	68,000 円	講師 20,000 円×1 人×2 回=40,000 円 補助講師 7,000 円×2 人×2 回=28,000 円	
旅費 (講師用)	9,320 円	講師旅費(新幹線/浜松⇄静岡往復) 4,660 円×2 回=9,320 円	
需用費	事務費 (消耗品等)	28,000 円	印刷紙 10,000 円 インク代 5,000 円 コピー代 6,000 円 文具代 7,000 円
	食糧費		
役務費	25,090 円	郵便料 15,090 円 (参加者あて) 63 円× 30 枚= 1,890 円 (団体あて) 120 円×110 枚=13,200 円 傷害損害保険料 10,000 円	
賃借料	5,000 円	会場使用料 2,500 円×2 回=5,000 円	
計	173,410 円		

※団体職員等の人件費及びアルバイト賃金は「人件費」、外部講師の謝礼は「報償費」とする。

※施設等の修繕及び設置に関する費用、備品購入費等は対象外とする。

申 告 書

団体名 **UDまちづくりを進める会**

代表者名 **代表理事 浜松 花子**

UD・男女共同参画提案事業の応募にあたり、下記事項に相違ないことを申告します。

	確認項目	チェック
団体に関する こと	1 政治・宗教の活動を目的とする団体ではありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
	2 公の秩序に反する団体ではありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
	3 営利を目的とする団体ではありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
	4 団体員同士の趣味の共有を目的とする団体ではありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
	5 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。）、暴力団員等（同条第6号に規定する暴力団員又は同号に規定する暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者をいう。）及び暴力団員等と密接な関係を有する者が、団体員となっている団体ではありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
	6 市税の未納がある団体ではありません。	<input checked="" type="checkbox"/>
事業に関する こと	7 提案する事業は、下記には該当しません。 (1) 営利を目的とする事業 (2) 特定の個人や団体のみが利益を受ける事業 (3) 政治、宗教、選挙活動 (4) 公序良俗に反する事業 (5) 施設等の建設及び整備を目的とする事業 (6) 政策の提案を目的とする事業 (7) 学術的な研究事業 (8) 分析や考察を伴わない調査 (9) 団体同士の情報交換及び親睦を深めることを目的とする事業	<input checked="" type="checkbox"/>
	8 提案する事業は、浜松市他の団体等から、助成を受けている又は受ける見込はありません。	<input checked="" type="checkbox"/>

第5号様式

業 務 予 定 表

事 業 名	令和8年度 UD・男女共同参画提案事業実施業務 (親子まちなかUD探検)		
業務開始予定日	令和〇年〇月〇日	業務完了予定日	令和〇年〇月〇日

業 務 名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
コース設定	←→							
講師打合せ		↔		↔	↔			
募集準備	←→							
チラシ配布			←→					
ホームページ掲載			←→					
当日対応					↔ 11/〇	↔ 12/〇		

備 考	
-----	--